

2. 修業年限および在学年限

修業年限は4年とし、8年を超えて在籍することはできないものとする。

3. 卒業の要件

(1) 卒業所要単位

所定の授業科目について、最低128単位以上の単位を修得しなければならない。

卒業所要単位の内訳は、下表のとおり。

科 目	区 分	単 位 数
共通教育科目	初年次・リテラシー教育科目	必修を含め40単位以上 (必修22単位) (留学生は必修32単位)
	キャリア教育科目	
	教養教育科目	
専門教育科目	心理学系科目	必修を含め88単位以上 (必修24単位)
	コミュニケーション系科目	
	専門演習 卒論指導演習 卒業論文	なお、心理学系科目、コミュニケーション系科目からそれぞれ10単位以上を修得すること。
合 計		128単位(必修46単位)

・専門教育科目の表を見る場合の留意点

1. 標準履修年次とは、4年間の学修の中で、通常はそこで示された年次に履修することが学修効果として望ましいという指標を示したものであるから、各年次で履修計画を立てる場合に参考にすること。
2. ただし、上位学年は下位学年の科目を全て履修可能なので、時間割の関係などで標準履修年次に履修できなかった科目を上位学年で履修する（つまり、標準履修年次1・2年の科目を3年次や4年次で履修する）ことは全く問題ない。
3. なお、標準履修年次2・3年という表示がある場合は、2年次からの履修しか認めないという意味でもあるので、下位学年、つまり1年次には履修できないことに注意。

(2) 卒業見込証明書の発行基準について

3年以上（休学期間は除く）在籍し、卒業所要単位128単位のうち、3年次後期終了時点で発行申請する場合は96単位以上を修得している者、4年次前期終了時点で発行申請する場合は109単位以上を修得している者について発行する。

4. 履修基準（履修にあたっての留意事項）

- (1) 前期、後期それぞれで履修できる履修単位数の上限は22単位である。ただし、資格等取得に関する科目で卒業要件とならない科目、集中講義のように通常時間割に含まれない科目、および他大学等との単位互換制度に基づいて履修する科目の単位はこれに含めない。
- (2) 成績優秀者（直前の学期において20単位以上修得し、それらの科目のGPA値が3.0以上の者）に対しては、上限を半期28単位まで緩和する。この基準に該当し、上限を超えて履修登録を希望する場合は、教務課に自ら申し出て指示を受けること。
- (3) 4年次においては、例外として22単位を超えて履修できる場合がある。ただし、教務課に自ら申し出て指示を受けた場合に限る。

○他学科科目の履修について

- ・他学科（発達教育学科 or 心理コミュニケーション学科）の開講科目を履修することができる。
- ・他学科において履修した科目のうち、以下の科目については他学科での開講科目名のままで発達教育学科では6単位まで、心理コミュニケーション学科では4単位まで、「学科外履修」の卒業要件科目として単位を認定することができる。
- ・他学科科目のWeb履修登録はできないので、希望者は教務課に申し出ること。

<発達教育学科の学生>

「心理学概論」（1前）、「心理学研究法」（1後）、「社会学概論」（1・2前）

<心理コミュニケーション学科の学生>

「教職論（小・中・高）」（1・2前）、「教育原理（小・中・高）」（1・2後）

5. 履修方法

(1) 共通教育科目

授業科目の名称		単位数			標準履修年次	備考	
		必修	選択必修	選択			
共通教育科目	基礎ゼミナール1	2			1前		
	基礎ゼミナール2	2			1後		
	英語A1 (文法・語彙)	1			1前	留学生(交換留学生を除く)はA1、A2、B1、B2のみ必修。	
	英語A2 (文法・語彙)	1			1後		
	英語A3 (英文講読)	1			2前		
	英語A4 (英文講読)	1			2後		
	英語B1 (コミュニケーション)	1			1前		
	英語B2 (コミュニケーション)	1			1後		
	英語B3 (コミュニケーション)			1	2前		
	英語B4 (コミュニケーション)			1	2後		
	日本語A1a		1		1前	日本語A1～B4全科目は、留学生(交換留学生を除く)のみが対象。留学生以外は履修不可。 日本語A1～A4は、a (advanced) または b (basic) どちらか(計4単位)を選択必修	
	日本語A1b		1		1前		
	日本語A2a		1		1後		
	日本語A2b		1		1後		
	日本語A3a		1		2前		
	日本語A3b		1		2前		
	日本語A4a		1		2後		
	日本語A4b		1		2後		
	日本語B1	1			1前		
	日本語B2	1			1後		
	日本語B3	1			2前		
	日本語B4	1			2後		
	コンピュータリテラシー1	2			1前		
	コンピュータリテラシー2			2	1後		
	スポーツ科学実技A1	1			1前		
	スポーツ科学実技A2	1			1後		
	スポーツ科学実技B			1	1・2前		
	スポーツ科学実技C			1	1・2後		
	キャリア教育科目	スタディスキルA	2			1後	
		スタディスキルB			2	2前	
		キャリアデザイン1	2			1後	
		キャリアデザイン2	2			3前・後	
	プレインターンシップ				2前・後		
	インターンシップ			2	3前・後		
教養教育科目	心理学			2	1・2前		
	歴史学			2	1・2前		
	文学			2	1・2後		
	デザイン論			2	1・2後		
	憲法入門			2	1・2後		
	マスコミ論			2	1・2後		
	数学			2	1・2前		
	統計学1			2	1・2前		
	統計学2			2	1・2後		
	情報と社会			2	1・2前		
	健康・スポーツ概論			2	1・2前		
	スポーツと現代社会			2	1・2後		
	身体運動の科学			2	1・2後		
	法学入門			2	1・2前		
	教育と生活			2	1・2前		
	会計学入門			2	1・2後		
	社会基盤概論			2	1・2後		

授業科目の名称		単位数			標準履修年次	備考
		必修	選択必修	選択		
共通教育科目	言語と社会			2	1・2前	
	論理・表現入門			2	1・2前	
	共生社会			2	1・2後	
	教育と社会			2	1・2後	
	個人と社会			2	1・2前	
	こころの科学的探究			2	1・2前	
	現代社会の諸問題A			2	1・2前	
	現代社会の諸問題B			2	1・2前	
	現代社会の諸問題C			2	1・2前	
	とちぎ学			2	1・2後	
	日本事情A	2			1・2前	留学生対象必修科目。 (交換留学生を除く)
	日本事情B	2			1・2後	
	初級フランス語 1-1			1	1前	学部が許可した場合以外は、初級1-1から履修をはじめること。 初級1-1を履修する者は、同時に初級2-1の履修をはじめられる。 留学生は母語以外について履修可とする。
	初級フランス語 1-2			1	1後	
	初級フランス語 2-1			1	1前	
	初級フランス語 2-2			1	1後	
	中級フランス語 1			1	2・3前	
	中級フランス語 2			1	2・3後	
	初級中国語 1-1			1	1前	
	初級中国語 1-2			1	1後	
	初級中国語 2-1			1	1前	
	初級中国語 2-2			1	1後	
	中級中国語 1			1	2・3前	
	中級中国語 2			1	2・3後	
	初級韓国語 1-1			1	1前	
	初級韓国語 1-2			1	1後	
	初級韓国語 2-1			1	1前	
	初級韓国語 2-2			1	1後	
	中級韓国語 1			1	2・3前	
	中級韓国語 2			1	2・3後	
自主科目A			2	1・2・3・4		
自主科目B			2	1・2・3・4		
自主科目C			2	1・2・3・4		
自主科目D			1	1・2・3・4		
自主科目E			1	1・2・3・4		
自主科目F			1	1・2・3・4		
海外研修A			2	1・2・3・4後		
海外研修B			2	1・2・3・4後		
海外研修C			2	1・2・3・4後		
海外研修D			2	1・2・3・4後		

(2) 専門教育科目

授業科目の名称		単位数			標準履修年次	備考	
		必修	選択必修	選択			
専 門 教 育 科 目	心 理 学 系 科 目	心理学概論	2			1前	
		臨床心理学概論	2			1前	
		心理学研究法			2		1後
		心理学統計法			2		1後
		心理学実験A			2		2前
		心理学実験B			2		2後
		公認心理師の職責			2		2前
		知覚・認知心理学A			2		2・3前
		知覚・認知心理学B			2		2・3後
		学習・言語心理学A			2		2・3前
		学習・言語心理学B			2		2・3後
		感情・人格心理学			2		2・3前
		神経・生理心理学A			2		2・3前
		神経・生理心理学B			2		2・3後
		社会・集団・家族心理学			2		2・3後
		発達心理学			2		2・3前
		障害者・障害児心理学			2		2・3後
		心理的アセスメント			2		2・3前
		心理学的支援法			2		2・3後
		健康・医療心理学			2		3前
		福祉心理学			2		3前
		教育・学校心理学			2		3前
		司法・犯罪心理学			2		3後
		産業・組織心理学			2		3後
		人体の構造と機能及び疾病			2		2・3前
		精神疾患とその治療			2		2・3後
関係行政論			2		3前		
心理演習			2		3前		
心理実習A			2		3後		
心理実習B			2		4前		
科 目	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 系 科 目	日本語学概論A			2	1・2前	
		日本語学概論B			2	1・2後	
		日本語文法A			2	1・2前	
		日本語文法B			2	1・2後	
		文章表現法			2	2・3後	
		日本人の言語史A			2	2・3前	
		日本人の言語史B			2	2・3後	
		対照言語学			2	2・3前	
		日本人の精神史			2	2・3前	
		異文化関係論			2	2・3後	
		英語圏の文化			2	1・2後	
		英文法			2	1・2前	
		英語表現法			2	2・3後	
		社会学概論			2	1・2前	
		社会的自我論			2	2・3前	
		社会調査法			2	1・2前	
		地域情報論			2	2・3後	
		ネット社会のコミュニケーション			2	2・3前	
		ネット社会の人と組織			2	2・3後	
		社会教育論			2	2・3後	
調査データ論			2	2・3後			
漢字・漢語と社会			2	1・2前			
漢字・漢語と文化			2	1・2後			

授業科目の名称		単位数			標準履修年次	備考
		必修	選択必修	選択		
専門 教育 科目	専門演習A	2			2前	
	専門演習B	2			2後	
	専門演習C	2			3前	
	専門演習D	2			3後	
	卒論指導演習1	2			4前	
	卒論指導演習2	2			4後	
	卒業論文	8			4後	